

令和 3 年度

苫小牧市しらかば地域包括支援センター
事業報告書

(令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 3 1 日)

社会福祉法人 苫小牧慈光会
苫小牧市しらかば地域包括支援センター

令和3年度 苫小牧市しらかば地域包括支援センター 事業報告

【総括】

令和3年度は高齢者個人の意思を最大限尊重し、尊厳あるその人らしい暮らしの実現に向けて、総合相談や介護予防支援、地域ケア会議などの手法を講じて多職種連携を図りながら地域包括ケアシステムの実現を意識した事業運営を行った。

苫小牧市の介護・福祉行政の一翼を担う「公益的な機関」として、法令を遵守し、公正で中立な立場、視点での事業運営を行った。

新型コロナウイルス感染拡大により、担当圏域内の老人クラブ、町内会、地区民生委員協議会などの会合や催し物が軒並み中止となり、会合や行事等への参加が叶わず、地域とのネットワーク構築が思い通りに進まなかった。

地域ケア会議の開催も少なく、地域実態の把握や町内会での資源開発に協力する機会もなかなか設けることが出来なかったが、年度末より徐々に再開されてきており、次年度は各団体の会合など開催された際には、積極的に職員を派遣し、ネットワークの構築を図っていきたい。

令和3年度は、職員の病欠があり、負担がかかる中で業務を遂行してきた。職員の負担が大きい中、身体的・精神的疲労に留意し、職員個々のへの声掛けを通して、メンタルヘルスケアの実践、ワークモチベーションの維持・向上に努めた。

【令和3年度事業の概要】

当センターが取り組んだ事業は、次のとおりです。

1. 共通的支持基盤構築

認知症高齢者への支援やサービス拒否を続ける高齢者への支援、精神疾患を持つ本人、家族への支援等について、地域ケア会議を開催し、個別事例の課題を解決し、地域の課題を把握するように努めた。

担当圏域の地域密着型事業所の運営推進会議に参加し、事業所や地域役員との情報提供を行い、連携を図った。

所属法人の地域貢献活動の一環として、地域介護予防教室が空白区となっている町内会が主催しているサロン活動に介護予防教室の運動指導員と看護師を派遣し、地域での介護予防活動の充実に協力した。

2. 総合相談支援・権利擁護

総合相談件数は、令和2年度 1486 件から 319 件増となり、令和3年度は 1805 件という結果となった。相談内容としては介護相談が最も多く 772 件、次いで介護保険(予防給付) 306 件、医療相談 276 件、認知症 78 件となった。医療・認知症相談の増加は続いており、専門医受診の助言や同行、ほっとガイド(認知症ケアパス)を活用した認知症理解の促進や地域ケア個別会議を開催しての見守りネットワーク構築の支援を行った。

権利擁護件数は、令和2年度 21 件から 19 件増加の令和3年度は 40 件となった。主な相談内容は高齢者虐待 2 件(準じた対応含む)、成年後見制度・日常生活自立支援事業 13 件、生活困窮・生活保護合わせて 27 件となった。高齢者虐待では、高齢者及びその家族が抱える 8050 問題、精神障害等の複合的な課題を抱える背景に着目し、苫小牧市の関係各課を始め、警察署、医療機関と連携しながら被虐待者を分離し、安全確保の支援にあたった。

成年後見制度・日常生活自立支援事業に関しては、苫小牧市成年後見センターと連携を行い、適切な制度利用が出来るようにした。生活困窮・保護に関して、市役所総合福祉課・生活支援課と連携し、同行訪問や手続きの同席など制度利用が出来るようにした。

3. 包括的・継続的ケアマネジメントの実現

包括的・継続的ケアマネジメント支援件数は、令和2年度 36 件から 10 件減少の令和3年度は 26 件という結果となった。主な相談内容は、ケアマネ個別相談 16 件、処遇困難事例 10 件となった。定例で開催していた西・しらかばケアマネ支援勉強会においては、コロナウイルス感染拡大により、開催することができず、事例検討や地域の社会資源を担当圏域の居宅介護支援事業所に紹介することは出来なかったが、2月にZOOMを用いた研修を企画し、次年度より開始出来るようにした。

地域ケア会議は開催が少なく、地域の課題やニーズの抽出まで至らず、課題が残った。職員自らが日々の業務を遂行する中で地域ケア個別会議の必要性を意識化し、組織として業務標準化できるように意識する必要がある。

4. 介護予防マネジメント・介護予防支援

一般介護予防対象者把握は、令和2年度 21 件から 13 件減となり、令和3年度は 8 件となった。一般高齢者介護予防教室は昨年度同様日新町、川沿町、しらかば町で三会場を運営した。令和3年5月から7月初旬、8月中から9月末、令和4年1月下旬から3月中頃までコロナウイルス感染拡大予防措置の為、教室開催は中止となった。また、再開後は密にならない

ように参加者を2グループに分け感染対策を徹底し行った。

⇒日新地域介護予防教室:開催回数 27 回 延べ参加者人数 332 名

⇒川沿地域介護予防教室:開催回数 28 回 延べ参加者人数 226 名

⇒しらかば地域介護予防教室:開催回数 27 回 延べ参加者人数 255 名

予防給付・総合事業件数(委託含む)は平成21年度の開設以来ほぼ一貫して増え続けていたが、今年度は令和2年度と比べ 41 件減の 2750 件だった。今年度も新型コロナウイルス感染拡大が顕著となり、特に2月・3月と通所サービスの利用を控えるケースが増えており、件数が減った一因となっている。予防プランナー1 名を含め 5 名体制で要支援者に対するアセスメントからケアプラン作成、定期的なモニタリング、評価及び再アセスメントと一連の作業を通して、要支援者の維持・改善に努めてきた。非該当者にも地域介護予防教室の紹介や基本チェックリストによる事業対象者の場合、総合事業によるサービス利用についての支援を行った。

5. 認知症施策の推進

認知症対応を中心とした相談件数は、令和2年度合計 147 件から令和3年度は 78 件と減少は見られているも、相談件数は多い状態である。認知症グループホームや介護施設への入所相談や専門医受診の助言や同行、未帰宅者捜索対応などを行ってきた。あわせて症状の進行に伴う家族の戸惑いや介護負担、友人等との関係疎遠や地域からの孤立化など複合的な生活課題を整理し、課題に応じて短期集中的支援と中長期的な視点を持った支援を展開してきた。

初期集中支援チームとして、延べ 3 ケース、合計 3 回のチーム員会議を開催した。チーム員会議の中で支援内容について、サポート医や理学療法士、作業療法士等からの助言を得て初期集中支援における医学的所見や身体及び生活機能の評価を踏まえた支援の視点及び具体的な支援方法についての助言を得て、支援を行った。

中学生向け並びにキッズサポーター養成講座講師、地域介護予防教室での認知症予防講話を通じて、認知症について理解促進、普及啓発に努めた。

6. 在宅医療・介護連携推進

介護予防支援や退院支援において、在宅医療・介護連携推進の視点を持って、調整、協議を行った。

コロナウイルス感染拡大の影響で、直接病院に行き、退院支援などを行う機会が少なかったが、電話連絡など情報提供を密に行い調整を図った。

7. 生活支援体制整備

回数は少なかったが、地域ケア会議に町内会役員や民生委員の参加を得て開催している。認知症高齢者の無断外出時の早期発見、ゴミ屋敷の掃除や、訪問拒否をしている方への相談など地域の個別事例に関して、生活支援コーディネーターや総合福祉課と連携を図り解決を行った。

8. その他(重点的に取り組んだ内容)

ケース検討に関して、職員が検討を必要と感じた時に実施出来るように、毎日のミーティング時に報告を受ける体制で取り組み、スピーディーに対応出来るようにし、相談内容の複雑化や多様化への対応力の向上が図られるよう資質の向上やチームアプローチの為に情報共有に精力的に取り組んだ。

本年度は職員の病欠により、職員に負担が掛かる中で業務を行ってきた。職員とのコミュニケーションを密にして、業務集中、偏りがないように配慮しながら業務を行った。

ケアマネジメントについて、一連のプロセスが守られずに進めていたケースがあり、改めて、プロセスの確認を行い、法令順守を徹底し、作業を行った。

1. 理事長の専決事項について

令和3年 4月 1日 令和2年度各種業務に関する委託契約の締結について

令和2年度各種業務委託料受領に関する委任状について

- ①しらかば地域包括支援センター運営業務委託
- ②一般介護予防事業地域介護予防教室運営委託
- ③介護予防ケアマネジメント業務（西部東地区）委託
- ④認知症初期集中支援チーム配置業務委託
- ⑤地域ケア会議設置業務委託
- ⑥一般介護予防事業介護予防把握業務委託

5月21日 令和2年度事業報告決算報告書について

6月14日 令和3年6月度期末勤勉・賞与の支給について

8月23日 職員私傷病による療養について

10月 8日 労働基準法に規定する各種協定書の締結について

- ①賃金控除に関する協定書
- ②賃金口座振替に関する労使協定書
- ③時間単位年次有給休暇に関する協定書
- ④雇用継続給付の支給申請に係る協定書
- ⑤介護休業に関する協定書
- ⑥育児休業に関する協定書

12月 9日 令和3年12月度期末勤勉・賞与の支給について

令和4年 1月 5日 令和3年度苫小牧市しらかば地域包括支援センター運営業務委託料に係る請求書の提出について

令和3年度苫小牧市一般介護予防事業しらかば地域介護予防教室運営業務委託料に係る請求書の提出について

2. 施設の状況

令和3年	4月	1日	令和2年度各種業務に関する委託契約締結 令和2年度各種業務委託料受領に関する委任状提出 提出先：苫小牧市 ①一般介護予防事業介護予防教室運営委託 ②認知症初期集中支援チーム配置業務委託 ③地域ケア会議設置業務委託 ④一般介護予防事業介護予防把握業務委託 ⑤地域ケア会議設置業務委託 ⑥一般介護予防事業介護予防把握業務委託 事務員兼務発令	
	5月	20日	地域介護予防教室（日新・川沿）中断	
		21日	地域介護予防教室（しらかば）中断 令和2年度事業報告書並びに令和2年度事業計画書、 令和2年度決算報告書並びに令和3年度予算書提出 （運営協議会資料）提出先：苫小牧市	
	7月	1日	地域介護予防教室（日新・川沿）再開	
		2日	地域介護予防教室（しらかば）再開	
		14日	新型コロナウイルスワクチン接種（1回目）	職員5名
		28日	新型コロナウイルスワクチン接種（1回目）	職員1名
	8月	4日	新型コロナウイルスワクチン接種（2回目）	職員4名
		18日	新型コロナウイルスワクチン接種（2回目）	職員2名
		26日	地域介護予防教室（日新・川沿）中断	
		27日	地域介護予防教室（しらかば）中断	
	10月	7日	地域介護予防教室（日新・川沿）再開	
		8日	地域介護予防教室（しらかば）再開	
	12月	8日	インフルエンザ予防接種	職員5名
		15日	インフルエンザ予防接種	職員1名
令和4年	1月	12日	感染防止対策支援事業支援金交付申請	
		20日	地域介護予防教室（日新・川沿）中断	
		21日	地域介護予防教室（しらかば）中断	
	3月	9日	新型コロナウイルスワクチン接種（3回目）	職員2名
		16日	新型コロナウイルスワクチン接種（3回目）	職員2名
		23日	新型コロナウイルスワクチン接種（3回目）	職員1名
		24日	地域介護予防教室（日新・川沿）再開	
		25日	地域介護予防教室（しらかば）再開	

3. 業務内容の報告

1) 相談状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
相談件数	266	290	338	226	293	391	308	257	200	204	145	136	3054
うち新規人数	9	9	15	12	14	10	23	16	13	14	21	11	167
夜間対応	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2) 相談方法

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来 所	14	14	16	14	11	13	20	15	13	7	10	6	153
電 話	118	139	155	82	125	89	125	128	91	97	81	88	1318
訪 問	126	128	151	123	144	183	120	102	101	88	51	52	1369
文書・メール	7	8	11	7	12	105	40	7	1	10	1	0	209
そ の 他	1	1	5	0	1	1	3	5	7	2	2	1	29
合 計	266	290	338	226	293	391	308	257	213	204	145	147	3078

3) 世帯区分

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
独 居	48	73	71	56	65	118	90	50	39	48	10	8	676
高齢者のみ	35	31	44	35	45	60	48	34	26	43	11	11	423
日中独居	0	0	1	1	0	4	0	0	1	0	1	0	8
二世帯住宅	0	1	1	0	5	2	1	1	0	0	0	0	11
同 居	26	29	30	27	26	62	22	20	10	3	4	2	261
合 計	109	134	147	119	141	246	161	105	76	94	26	21	1379

4) 相談内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
総合相談	121	169	217	144	156	148	171	178	142	114	128	117	1805
権利擁護	2	10	8	2	1	1	3	8	2	3	0	0	40
包括的・継続的 ケアマネジメント	1	10	5	1	5	2	1	0	1	0	0	0	26
介護予防 マネジメント	143	120	139	84	140	258	123	64	63	87	32	41	1294
そ の 他	3	6	13	8	7	5	9	8	3	6	6	7	81
合 計	270	315	382	239	309	414	307	258	211	210	166	165	3246

5) 基本チェックリスト

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施数	35	28	38	29	28	77	28	38	38	32	24	21	416

6) 対応内容

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
説明・助言 情報提供	185	222	274	187	215	323	207	189	148	160	92	109	2311
本人・関係者 との調整	155	180	205	142	163	283	189	160	116	125	65	72	1855
申請代行	6	20	23	10	13	17	21	7	7	11	10	8	153
サービス担当者会議 開催	21	20	29	21	19	67	12	20	20	18	11	15	273
アセスメント	15	18	18	16	18	46	10	15	17	15	12	13	213
モニタリング	18	14	15	3	19	15	7	6	11	9	13	4	134
カンファレンス 参加	0	1	0	0	1	1	1	2	1	0	1	1	9
苦情対応	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	2
緊急時対応	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	4
介護予防 プラン作成	9	3	7	3	3	49	9	7	8	1	5	5	109
状況報告	12	11	17	13	28	10	49	12	6	9	17	11	195
地域ケア会議	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症初期集中支援チーム	2	3	1	1	0	0	0	0	1	0	2	0	10
受診対応	2	1	1	4	0	0	2	0	0	0	1	0	11
退院支援	1	0	0	0	0	0	4	0	0	2	2	0	9
合 計	426	494	592	402	479	811	511	419	335	350	231	238	5288

12) 會議狀況

[illegible]

13) 研修状況

[illegible]